

学年	区分・学科・実習	科目名	総時間	期
2	専門科目 学科	自動車整備 シャシ	64	前期 後期
使用教材		担当(実務経験 有り・無し)		
二級シャシ編、シャシ構造 I・II		天野玲雄（有り）整備職		
目 的				
<ul style="list-style-type: none"> ● 動力伝達、アクスル・サスペンション等の構造・特徴と作動の理解を目指す ● 70%以上の理解度 ● 2級国家試験合格に向けての内容の習熟 				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> ● 詳細は教育計画および進行表のとおり。 				
備考欄				
<ul style="list-style-type: none"> ● 成績は学則の採点基準に従い、優・良・可・不可の4段階にて評価する。 (参考資料 「試験・成績」を参照) 				

年間計画及び進行表[令和4年度・前期]

第2学年 A・B組 区分:学科 科目:シャシ整備 予定時間(32H)

担当 天野玲雄

項目	内容	計画日	予定時間	実施日	実施時間
動力伝達装置	1 走行抵抗について		1.0		
	2 走行性能曲線図について		1.0		
	3 伝達トルク容量について		1.0		
	4 クラッチ・スプリングの特徴		1.0		
	5 オートマチック・トランスミッションの概要		1.0		
	6 トルク・コンバータの構造・仕組み		1.0		
	7 ステータのトルク増大について		1.0		
	8 トルク・コンバータの性能曲線図について		1.0		
	9 変速機構について		1.0		
	10 バンド・ブレーキ、ワンウェイ・クラッチの構造・作動		1.0		
	11 プラネタリ・ギヤ・ユニットの構造・作動・計算練習		1.0		
	12 変速の仕組み		1.0		
	13 電子制御について		1.0		
	14 変速点・動力伝達回路の説明		1.0		
	15 ロックアップ機構とは		1.0		
	16 試験に向けてのまとめ		1.0		
試験	17 中間試験		1.0		
	18 中間試験解説		1.0		
動力伝達装置	19 オートマチック・トランスミッションの安全装置		1.0		
	20 無段変速式CVT概要		1.0		
	21 CVTの変速作動と変速比		1.0		
	22 CVTの変速領域とAT・CVTの保守・点検		1.0		
	23 作動制限型ディファレンシャルの概要		1.0		
	24 作動制限型ディファレンシャル(摩擦式)の構造・作動		1.0		
	25 差動制限型ディファレンシャル(粘性式)の構造・作動		1.0		
	26 インタ・アクスル・ディファレンシャルの概要		1.0		
	27 インタ・アクスル・ディファレンシャルの構造・作動		1.0		
	28 インタ・アクスル・ディファレンシャル・ロック機構		1.0		
	29 試験に向けてのまとめ		1.0		
試験	30 期末試験		1.0		
動力伝達装置	31 復習		1.0		
	32 〃		1.0		
			32.0		0.0

令和3年度 後期 教育計画及び進行表

第2学年 A組 区分:学科 科目:シャシ整備

担当:

予定時間:15.0h

項目	内容	予定日	予定時間	実施日	実施時間
ブレーキ装置	ブレーキ概要 制動距離、空走距離、停止距離	1回目	1		
	摩擦係数の変化 フェード現象、ベーパーロック現象	2回目	1		
ブレーキ装置	ブレーキ概要 制動距離、空走距離、停止距離	3回目	1		
	摩擦係数の変化 フェード現象、ベーパーロック現象	4回目	1		
エア・油圧複合式ブレーキ	エア・油圧複合式ブレーキ系統図 圧縮空気、油圧、流れ	5回目	1		
	ブレーキバルブ作動(ペダル位置別)詳細	6回目	1		
	練習問題と解説(ブレーキバルブ関係)	7回目	1		
	ブレーキ倍力装置概要	8回目	1		
	ブレーキ倍力装置リレーバルブ詳細 練習問題と解説(リレーバルブ関係)	9回目	1		
フルエアブレーキ	フルエアブレーキ概要	10回目	1		
	フルエアブレーキ作動詳細	11回目	1		
補助ブレーキ	補助ブレーキ概要	12回目	1		
	エキゾーストブレーキ作動詳細	13回目	1		
	エディカレントリターダー等詳細				
整備	ブレーキ整備概要	14回目	1		
定期試験	中間試験	15回目	1		
合計			15.0		0.0